

押上小学校だより

教育目標 ○ 挑戦する子 ○ つながる子 ○ 働く子

発行 墨田区立押上小学校

校長 根来 郁明

学校便り 【第11号】

令和2年 3月 2日

受け継がれていく思いや願い

校長 根来 郁明

1. 感謝の気持ちをもつ

学校では、学年末に向け、「ありがとう」という言葉がたくさん使われます。先日行われた6年生を送る会は、たくさんの感謝の気持ちであふれていました。

子供たちは、学校生活を通して、いろいろな人にお世話になります。先生方にお世話になります。友達や上級生にお世話になります。地域の皆さんにもたくさんお世話になっています。その他にもたくさんの方にお世話になっていますが、保護者の皆さんには、一番お世話になったはずです。

人は一人では生きていけません。この先も、いろいろな人に支えられて、世話になりながら成長をしていきます。そんな時、機会があるごとに、世話になったこと、支えられたことに対して『感謝の気持ち』をもって欲しいと思っています。

『感謝の気持ち』は、心の中で思っているだけでは伝わりません。むしろ、伝わらないことがほとんどです。いくら心の中が感謝の気持ちであふれていたとしても、口に出さないことには相手に伝わりません。『感謝の気持ち』は、感謝の言葉を口に出すことで、はじめて相手に届きます。しっかりと自分の言葉で伝えてください。「人は感謝の数だけ成長をする」と言われるように、日常の何気ない行動にも『感謝の気持ち』をもち、気持ちを言葉にする機会を増やしてください。

2. 押上小の伝統

押上小では、全校朝会や集会への5分前集合、黙って静かに話を聞く姿勢、避難訓練時の整列や行進…等、あたり前にできる行動がたくさんあります。あたり前にできる人が多くなると、それが「押上小のあたり前」になり、やがて『押上小の伝統』として、後輩たちに受け継がれていきます。

20周年記念式典の後、5・6年生の式典での姿についてたくさんの方々からお褒め言葉をいただきました。背筋を伸ばして座っている姿勢、起立や礼等の立ち居振る舞い、そして、完成度の高い合唱や合奏…、一つの行事に取り組む真剣な気持ちと、仲間と協力して一つのことを成し遂げようとする姿勢は、『押上小の立派な伝統』になっていますね、というものでした。

今年度は、周年行事以外にも、運動会や学芸会等もありました。どの学年も自分の力を全て出し切り、一生懸命な姿を見せてくれました。仲間と協力して練習に本番に取り組む姿を見せてくれました。高学年だけでなく、高学年の背中を見て、下学年も一緒に成長することができました。

自分から挨拶をする、登下校時は校帽をかぶる…等、まだまだあたり前にできないこともあります。「押上小のあたり前」を増やし、『押上小の良き伝統』として、後輩たちに受け継いでください。

地域の皆様、保護者の皆様、見守り隊の皆様、その他、多くの関係者の皆様に温かく見守られ、教育活動に取り組むことができましたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。令和2年度も、変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。

【臨時休業期間中の学習について】

本日（3月2日）配布した墨田区教育委員会からの文書にもありますように、3月3日（火）から3月25日（水）までが臨時休業となります。また、3月26日（木）から4月5日（日）までは春休みですので、1か月以上にわたる長期の休業となります。

この度の長期にわたる休業は突然のことであり、3月に予定していた学習内容を残したままのお休みとなります。そこで、押上小学校では、下記の通り、臨時休業期間中の学習についての方針を定めました。子供たちの学習の機会を保障するために、ご家庭の皆様にもご協力いただきたいと思います。保護者の皆様も大変お忙しい中だとは存じますが、よろしくお願ひいたします。

- ☆ご家庭で相談の上、原則として学校の時間は家で勉強をします。
- ☆教科書やドリル、テストなどに繰り返し取り組みます。
- ☆まだ学習していないところにも、教科書やドリル、テストを使って挑戦します。分からない問題は、教科書などを見ながら取り組みます。
- ☆学習したものはその日のうちに、ご家庭で丸付けをして間違えた問題にもう一度取り組みましょう。おうちの方は、その日の学習の様子を確認してあげてください。
- ☆この他、学年から指示された内容の学習に取り組みます。
- ☆ご家庭でインターネットを利用することができる環境にある場合は、eライブラリ（下記参照）、東京ベーシック・ドリル（下記参照）をご活用ください。
- ★学習したものを学校に提出する必要はありません。
- ★健康観察表も毎日つけます。（こちらも学校に提出する必要はありません。）
- ★来年度も使用することがありますので、教科書は捨てずに保管をお願いいたします。

○「eライブラリ」をご活用ください

eライブラリは、小学1年から中学3年までの5教科(国算理社英)全単元の学習にご利用いただける学習ソフトです。

- ・パソコン・タブレット・スマートフォンのブラウザでアドレスを入力し、学校コード・ID・パスワードを入力してログインします。
- ・学校コード・ID・パスワードは、児童に配布します。（小さいので紛失等がないよう、取り扱いには十分注意してください!）
- ・お名前に表外読み等の漢字が含まれている場合は、常用漢字で代用していることがあります。あらかじめご了承ください。

○「東京ベーシック・ドリル」をご活用ください。

東京ベーシック・ドリルは、小学校1年生から中学校1年生までの国語・算数・数学、小学校3、4年生の社会・理科、中学校1年生の英語の基礎的な学習内容及び知識を身に付けるための学習ソフトです。

- ・東京都教育委員会のホームページから閲覧することができます。

http://www.kyoiku.metro.tokyo.jp./buka.shidou/manabiouen/basic_drill.html

東京都教育委員会トップページ→学び応援→確かな学力→東京ベーシック・ドリル

卒業式について 登校は、5年生と6年生のみ

登校時刻：5年生登校終了 8時30分／6年生登校（教室で着席） 8時55分

下校時刻：11時50分頃

修了式について 登校は1～5年生のみ

登校時刻：通常通り（登校班で登校）

下校時刻：10時30分頃

詳細については、墨田区教育委員会からの文書、学年だよりをご覧ください。

次年度の主な予定

教務主任 中島 崇洋 主幹教諭

各学年、学習や生活などまとめの時期となり、進級に向けての準備に励んでいるところです。

さて、令和2年度から新学習指導要領の完全実施となります。新学習指導要領では、5・6年生の外国語科、キャリア教育にプログラミング教育と多くの点で変更があります。未来の予測が困難な時代となり、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、自ら判断して行動し、よりよい社会や人生を切り拓いていく力が求められています。子供たちが「○挑戦する子 ○つながる子 ○働く子」の教育目標を達成できるよう、教育課程を編成しています。一部学校行事などの変更を行いますが、充実した教育活動となるようにしていきます。保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

始業式・入学式 4月6日（月）

保護者会 4月9日（木）1, 2, 3年14時 4, 5, 6年15時

運動会：5月30日（土） 展覧会：11月13日（金）14日（土）

日光移動学習教室（6年）：7月1日～3日 あわの移動教室（5年）：10月14日～16日

*** 予定は変更になる可能性があります。**

登校班について

生活指導 村瀬 智美 教諭

押上小学校の集団登校は、子供たちが安全に登校できることを目標に行っています。また、教育目標の「つながる子」の具現化として、人との関わり合いを深める目的もあります。児童が集団としての意識をもち、時間を守って行動すること。子供同士はもちろんのこと、子ども会の世話役の方や地域子ども見守り隊の方々に挨拶をし、関わりをもつことで気持ちよく登校することができます。地域とそこに住む人々の関係性が希薄になっていると言われる昨今、登校班での登校は、子供たちが地域と関わり、社会の一員であることを意識する機会の一つとなっています。

こうした教育活動は、地域や保護者の皆様のご協力があるからこそ実現できるものです。多くの方に見守られ、子供たちの成長を促している登校班は、押上小学校と地域との素晴らしい特色であると思います。これからも、保護者の皆様には各地域子ども会活動へのご理解・ご協力をお願いいたします。また、子ども会世話役や地域子ども見守り隊の方々には毎朝、子供たちの登下校を見守っていただき、感謝申し上げます。これからもよろしくお願いいたします。

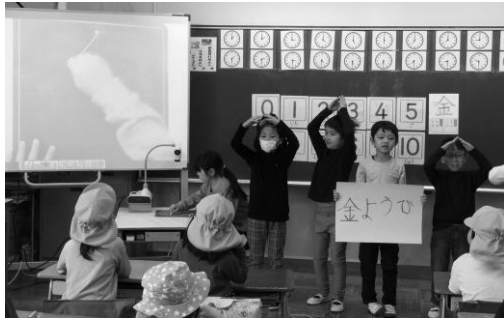
卒業～感謝の気持ちをもって～

第6学年主任 早川 友良 主任教諭

子供たちは、『最上級生』『自覚』『責任』という言葉の意味を知った1年間でした。たてわり班活動や、委員会、クラブ活動など様々な場面で中心となり学校の主役として活躍しました。下級生のために、学校のためにと言いながら、実は一番深く学び、充実した時間を過ごしたのは他でもない6年生でした。1年生のお世話をした4月は、自分たちが1年生だった頃と重ね合わせ、上級生や先生方にたくさんお世話になったことを本当の意味で知りました。運動会や学芸会などの大きな行事では、先頭に立ち、下級生を引っ張っていくことの大変さ、そして歴代の6年生たちの苦労や彼らに対する感謝の気持ちをもちました。6年生として活動していく中で自分たちが、この押上小学校という場でどれほど多くのことを学んだのか、成長することができたのか、そしていかにたくさんの人たちに支えられていたのかを実感する毎日でした。そんな6年生も、あと20日余りで卒業です。この1年で改めて気付かされた「成長」とそれを支えてくれた押上小にかかわる全ての人たちに「感謝」の気持ちを伝え、最高の門出を迎えたいと思います。そして、子供たちが笑顔で卒業できるよう支援していきます。

各学年 2月の様子

1年生



2月4日(火) 保育園 小学校訪問

共愛館と福神橋保育園合わせて27名の園児が来校しました。1年生の各教室で、ランドセルを背負わせてあげたり道具箱の中身を紹介したりしました。そして、国語と算数の学習の様子をクイズ形式で伝えました。短い時間でしたが、楽しく交流しました。お兄さんお姉さんとなる4月が待ち遠しくなりました。

2年生



かぶってへんしん

図工の学習で、おめんや帽子を作りました。まず、新聞紙を入れたビニール袋やトレー・カップなどで型を作り、小さく切ったのりをつけたお花紙をその上に貼っていきます。同じ作業の繰り返しですが、粘り強く貼っていました。乾いたら、型から慎重に剥がして完成です。できあがった後はみんな満足げな顔をしていました。

3年生



音楽コック見習い

2月13日(水)に「リズムカルキッチン」がありました。「パン、とって、まわす」のかけ声に合わせてコップやスプーンを配ったり、菜箸をバチ代わりに食器や調理器具を叩いたりしました。子供たちは手遊びや即興の音楽を楽しみました。授業が終わっても「もっとやりたい!」と笑顔で話していました。

4年生



二分の一成入式

2月15日(土)に体育館で二分の一成入式を行いました。スピーチや得意技披露、プレゼント渡しなど、一人一人の成長した姿や感謝の気持ちを保護者の方に伝えることができました。準備や片付けも自分たちで行い、自信もついたようです。こうした行事を通して、5年生に向かってまた一歩成長しました。

5年生



食べて元気に

5年生は家庭科の学習で、調理実習を行いました。「ご飯とみそ汁」をグループごとに作りました。ご飯は、米と水の量を計量し、鍋を使って炊きました。火加減に気をつけながら、炊きあがるまでの様子を観察しました。みそ汁は、煮干しからだしを取りました。どのグループもおいしくできたようで、満足そうでした。

6年生



お別れバスケットボール大会

2月14日(金)、5年生が企画した「お別れバスケットボール大会」がありました。どのクラスもチームやクラスで一致団結し、優勝目指して戦いました。勝っても涙、負けても涙。クラスを越えて抱き合う姿も見られました。エキシビジョンマッチでは、優勝チームが先生チームと戦いました。